

障がいのある人への自立支援

障がいのある人への理解を広め、障がいの有無に関わらず誰もが安心して暮らすことができる地域づくりを進めるために、どのような取組が求められているのでしょうか。

この研修では、障がいのある人をめぐる法制度の動向や社会状況、市町村の障がい者福祉施策の現状や課題を理解し、地域の実情にあった自立支援のための施策を企画・立案する能力の向上を図ります。

研修のポイント

- 障がいのある人をめぐる法制度の動向や、施策の変遷について学びます。
- 相談支援や地域支援事業のあり方、地域協働の進め方等について学び、必要な施策の具現化に向けて、取組や事業を企画・立案するための知識の習得を図ります。
- 演習では、当事者や地域の現状・ニーズを踏まえた自立支援施策案を作成・検討します。

開催要領

日 程

令和2年11月30日(月)～12月4日(金)(5日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

市区町村等の障がい者福祉担当の職員

5日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。
※行政と協働実績のあるNPO職員の方も参加可能ですが、本研修は市区町村職員を対象とした研修のため、実務的な内容となっておりますのでご注意ください(各自治体の現状や施策を基に、グループで討議をしていただく時間もあります。)。また、申込人数によっては受講をお断りすることがありますので、予めご了承ください。

募集人数

50人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経 費

16,800円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食4回、昼食4回、夕食4回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和2年10月8日(木)まで

※新型コロナウイルス感染症の影響により、申込期限内での申込みが難しい等がございましたら、ご遠慮なくご相談ください。

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。

「Web申込み」が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。
※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)に掲載しております。

受講決定

受講の可否については、通常、開講日の約1か月前までに通知をお送りしておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響により、2～3週間前までの送付とさせていただきますので、ご了承ください。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932 FAX.077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和2年
11月
30日(月)

14:00～ 入寮受付
16:00～ 開講・オリエンテーション
17:30～ 交流会
夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

令和2年
12月
1日(火)

9:25～14:10 **講義 障がい者福祉政策の概要**
一般社団法人全国手をつなぐ育成会連合会 常務理事 兼 事務局長 又村 あおい 氏
障害者総合支援法を中心に、障がい者福祉政策のこれまでの変遷やこれからの動向についてご講義いただきます。

14:25～17:00 **講義 障がい者の権利擁護**
認定特定非営利活動法人DPI日本会議 議長補佐 崔 栄繁 氏
障害者権利条約、障害者差別解消法などの制定の背景や目的、また障がい者の権利擁護に向けた取組についてご講義いただきます。

17:00～ **課外学習**

令和2年
12月
2日(水)

9:25～12:00 **講義 障がい児支援とその取組**
上智大学総合人間科学部社会福祉学科 教授 大塚 晃 氏
地域において障がいのある子どもとその家族を支えていく体制やライフステージに応じた保健・医療・福祉・教育・就労の連続性のある支援の必要性など、障がい児支援における現状と課題についてご講義いただきます。

13:00～14:10 **事例紹介 鹿児島市における地域生活支援拠点等の体制について**
社会福祉法人ゆうかり 理事長 水流 源彦 氏
鹿児島市における地域生活支援拠点等の体制について、整備の過程や現在の状況などをご紹介します。

14:25～15:35 **講義 当事者の視点から～障がいがあっても自分らしく地域で暮らしたい～**
ピアカウンセラー 見形 信子 氏
障がいがある人も豊かで生き生きと暮らせる社会を目指して行っている活動や、「障がいがあっても自分らしく生きる」こと等について当事者の立場からご講義いただきます。

15:50～17:00 **事例紹介 まちで働き、まちで暮らす～地域共生社会を目指して～**
社会福祉法人シンフォニー 理事長 村上 和子 氏
社会福祉法人シンフォニーは、障がいのあるなしに関わらず、誰もが安心して暮らせる社会を目指して活動しています。障がいのある人が地域の中で働き、地域の人たちと暮らす仕組みづくりについてご紹介いただきます。

17:00～ **課外学習**

令和2年
12月
3日(木)

9:25～12:00 **講義 障がい者の自立支援～市町村に求められていること～**
日本相談支援専門員協会 顧問 福岡 寿 氏
障がいのある人が望む地域生活を営めるよう、「生活」や「就労」に対する施策の見直しが行われている中、今一度「障がいのある人の自立を支援する」とはどういうことを考えます。市町村に求められている役割や、関係機関や地域との関わり等についてもご講義いただきます。

13:00～17:00 **演習 グループ討議**
社会福祉法人ロザリオの聖母会 ナザレの家あさひ 所長 荒井 隆一 氏
障がいのある人と援助者でつくる日本グループホーム学会 副代表
グループに分かれ、各市町村の現状や課題について情報共有・意見交換を行います。また、講師指導のもと自治体独自の自立支援施策案について考えます。

17:00～ **課外学習**

令和2年
12月
4日(金)

9:25～14:10 **演習 発表・質疑応答・講評**
社会福祉法人ロザリオの聖母会 ナザレの家あさひ 所長 荒井 隆一 氏
障がいのある人と援助者でつくる日本グループホーム学会 副代表
グループで作成した案を発表し、全体で情報共有、講師から講評をいただきます。最後に、研修全体のまとめを行います。

14:10～14:40 **ふりかえり、研修アンケート記入、閉講**

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。